

# 日本を元気にする リーダーの肖像

日本を代表する有名・有望企業の経営者たちが、これまでに直面した困難やリーダーとしての信念を披露。社会を生き抜くためのヒントを読み取るべし！

## 自分のルーツが、

## 進むべき道を教えてくれる

「人生の目標」を早い段階で持つこと。皆さんには、その大切さを一番にお伝えしたいです。目標があれば、辛いときを乗り越けていく力が湧いてきますから。

私は、両親とともに教師という家庭に育ちました。受験では苦労したものの、1年間の浪人生活を経て、なんとか東京大学に進学。テニス部に入ったのですが、非常に厳しい、まさに体育会系の部活でした。

試合では、1年生の仕事はボールボーイです。本来なら相手側と分担してボールを拾えばいいのですが、先輩からは「絶対に自分で取れ」と命じられます。「相手に取られては魂が伝わらない」と。また、相手側も事情は同じですからボールが転がる度に、奪い合いの格闘が始まるわけです。取られると後で大変なことになりますから(笑)。非常に辛かったです。私が「試合に出たい」という強い気持ちで、耐え抜きました。社会で学ぶ世の中の理不尽さを、部活を通じて経験できました。

卒業後は、大手不動産会社に入社。ショッピングセンターの証券化を日本で初めて扱う部署に配属され、朝の4時まで働く日々を送りました。その後、テナント誘致の業務を担当したのですが、その交渉相手である中小企業の社長さんたちに出会えたことが、大きな転機となりました。自分で事業を展開し、のびのび楽しんで働く彼らの姿に「こういう生き方もあるんだ」と刺激を受けたのです。「東大を出て良い会社にも入ったのに、今の自分は窮屈だな」と感じ、独立を決意。想像以上の反響をいただき、今

では全国展開も視野に入れています。

人生における「目標」とは、船で言えば「どの目的地に行くか」であり、それを決めるには「自分がどこから来たのか」を把握する必要があります。生い立ちや家族、故郷も含めたルーツから、自分のアイデンティティを理解していく。そうすれば、進むべき道は見えてくると思います。働くことの一歩の目的は、自分の人生を幸せにすること。やりがいと報酬の両方がバランスよく得られる場所を、ぜひ見つけてください。日本は、歴史ある素晴らしい国だと思えます。毎日を生懸命に過ごし、次世代にバトンを渡せるように、各々の目標に向かって頑張ってくださいませ。

武蔵コーポレーション株式会社

代表取締役

## 大谷 義武

生 年/1975年  
 趣 味/読書、ゴルフ、  
 格闘技観戦  
 座右の銘/至誠  
 心に残る本/『乃木希典』  
 岡田幹彦  
 尊敬する人物/吉田松陰、  
 小野田寛郎氏(元帝国陸軍少尉)

武蔵コーポレーション株式会社  
<http://www.musashicorp.jp/>

本社所在地/埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5  
 ソニックシティビル21F  
 資本金/9,800万円(2013年5月現在)  
 従業員/25名(2013年5月現在)(グループ全体)  
 事業内容/収益用不動産の売買・仲介、賃貸管理

記事提供:株式会社enjin

「クライアントに最高のブランディングを！」を理念に、メディアを通じて企業のイメージアップや費用対効果の高いブランディング活動を行うPR会社。世界各国のビジネスリーダーを紹介する「KENJA GLOBAL」や、様々な分野で活躍するプロフェッショナルを特集した「覚悟の瞬間(とき)」を主な自社メディアに持つ。

[www.y-enjin.co.jp/](http://www.y-enjin.co.jp/)

(同社発行の冊子「LEADERS' AWARD」より転載)